

## 特別支援学校での遠隔スタジアム体験 & サッカービューイングを実施

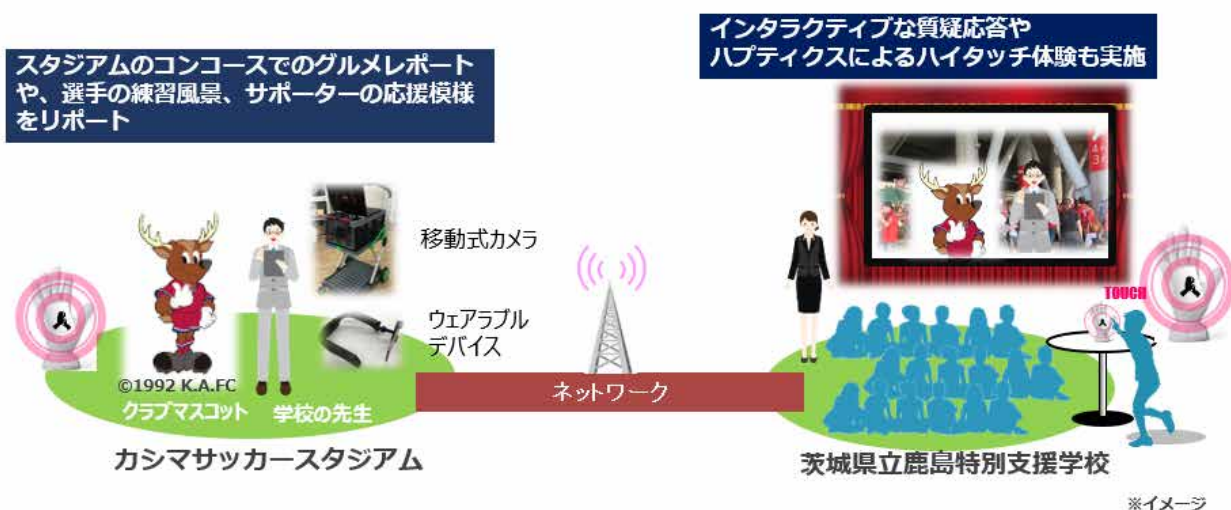
～鹿島アントラーズとの地域連携強化の取り組みとして  
いつもの場所でいつもの仲間とスタジアム疑似体験を～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー(以下、鹿島アントラーズ)と、茨城県立鹿島特別支援学校において、2019年9月28日(土)明治安田生命J1リーグ第27節 鹿島アントラーズ VS 北海道コンサドーレ札幌戦(15:00キックオフ)に合わせた「遠隔スタジアム体験 & サッカービューイングイベント」を開催します。

鹿島アントラーズのホームタウンの子どもたちの観戦機会拡大の取り組みとして、これまでスタジアムへ来場が難しかった特別支援学校の児童とご家族を対象に、「スポーツ観戦の感動・興奮・共感」を生き慣れた学校という場所でいつもの仲間とともに楽しんでいただくことを目的として初めて実施いたします。

本企画は、特別支援学校の体育館と鹿島アントラーズホームスタジアムの茨城県立カシマサッカースタジアムをつないで、4K映像を中心とした高画質映像によりスタジアムを体育館に再現します。<sup>※1</sup>

体育館にいながらまるでスタジアムにいるかのような体験として、ウェアラブルデバイスなどを活用した売店巡りや、グラウンド上での試合前の選手の練習風景を見学できるほか、スタジアム側には特別支援学校教諭や鹿島アントラーズのマスコット「しかお」も登場し、児童からの質問会や遠隔ハイタッチ体験などのインタラクティブ体験も予定しています。その後、パブリックビューイングによる試合の観戦、応援体験を楽しんでいただきます。



※イメージ

### ■各社の役割

- 鹿島アントラーズ : ホームタウン活動としての特別支援学校連携、体験プログラム企画、コンテンツ提供
- ドコモ : 体験プログラムの共同企画、ソリューション・ネットワーク環境構築提供

また、遠隔スタジアム体験にあたっては、「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」<sup>※2</sup>に参加している凸版印刷株式会社の技術協力により、「IoT仮想テレポーテーション」を利用しております。

本取り組みは、鹿島アントラーズとオフィシャルスポンサーであるドコモが連携して行う地域活性化、5Gを活用したスマートスタジアム化、クラブチームのデジタルトランスフォーメーション支援を目的とした協業推進の具体的なアクションとして取り組んでいるものです。

コミュニケーションが苦手であるなどさまざまな理由から、初めての場所へ出かける際に物理的・心理的な負担を抱える方々が、過ごし慣れた場所でスタジアム・サッカー観戦を体験することで、趣味の拡がりや将来スタジアムに足を運んでいただけるきっかけとなり、新たな余暇の楽しみ方にもつながるのではないかと考えております。

ドコモは今後も、5Gや新しいテクノロジーを用いて、“だれが、どこにいても、心動かす観戦体験ができる新しい世界”の提供に向けて取り組んでまいります。

※1 今回のイベントは5Gネットワーク環境ではありません。

※2 2019年9月18日(水)報道発表

「NTTドコモ、『5Gプレサービス』を9月20日(金)より開始 -2020年春開始の商用サービスにつながる5Gが実質的にスタート-」  
内、別紙4 パートナー企業との主な取り組み 1.「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」

[https://www.nttdocomo.co.jp/info/news\\_release/2019/09/18\\_00.html](https://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/2019/09/18_00.html)

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社NTTドコモ スマートライフ推進部 スポーツ&ライブビジネス推進室 パートナー協創担当 TEL:03-5156-3724